

4. IoT関連分野の動向

- 政府は、IoT関連分野も注力して取組を進めている。

対応の方向性

<日本経済へのインパクト>

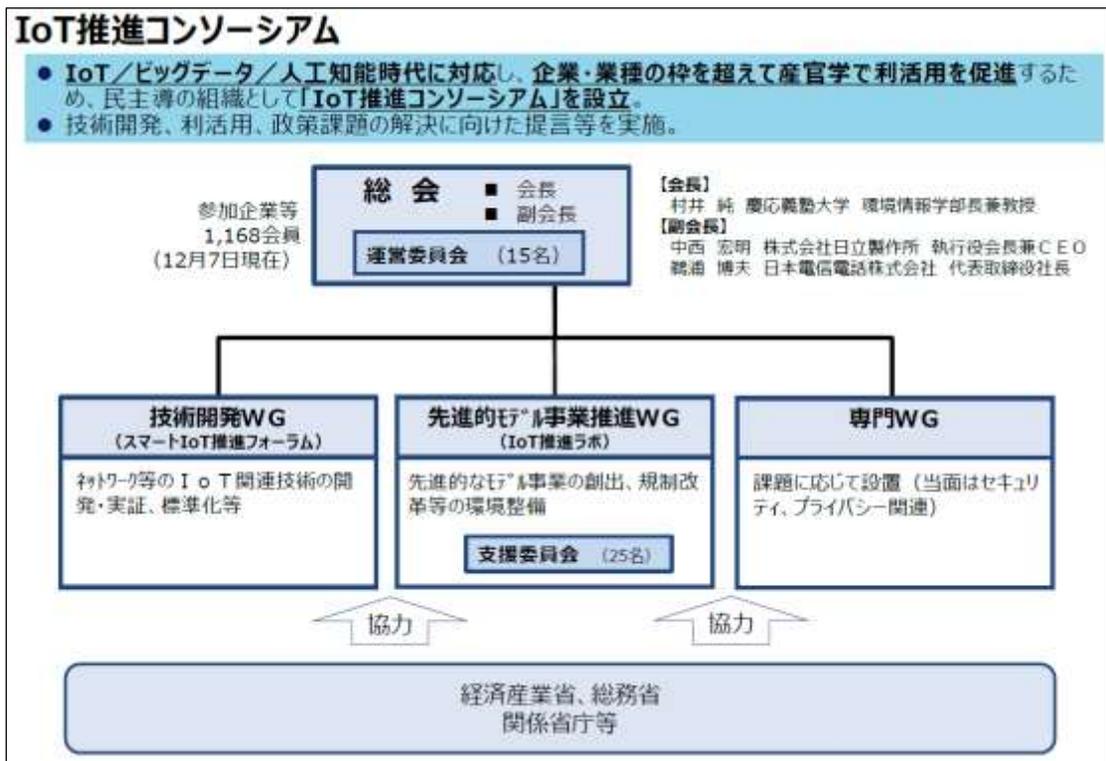
- IoTやビッグデータ、AIによって、あらゆる分野でビジネスモデルが大きく変わっていく。
- 付加価値の源泉となるデータを押さえ、新たなビジネスモデルを構築した者が、各分野でのビジネスの主導権を握り、そのプラットフォームを活用して、他分野にも横展開し、新たな付加価値を獲得。
- 欧米諸国では、すでにIoTやビッグデータ、AIを活用した様々なビジネスモデルが生み出されはじめており、今後、産業構造の劇的な変化や、新たな競争環境の創出が予想される。

<対応の方向性>

- IoTやビッグデータ、AIが生み出す未来社会に向けて、日本もこうした環境変化に柔軟に対応し、世界中のヒト・モノ・カネを呼び込み、日本の強みを活かした日本発の新ビジネスをグローバルに展開していく好循環を生み出す**世界最先端のデジタル立国の実現**を目指していく。
- そのため、IoT時代に対応した、制度の見直し、産業プラクティスの促進、社会基盤の整備を図っていく。

経済産業省
Ministry of Economy, Trade and Industry

(資料) 経済産業省 産業構造審議会 商務流通情報分科会 第3回情報経済小委員会(平成27年3月4日)配布資料



(資料) 経済産業省 公開資料(平成27年12月18日)

各種団体の提言

- 関西経済連合会は、「生き生き関西 ～“健康・医療”先進地域ビジョン～」を策定し、関西で健康・医療産業を推進することを提言している。
- 一般財団法人 アジア太平洋研究所は、「課題先進地域関西からの提言 -健康・医療産業で成長の加速を-」と題したワークショップを開催するなどしている。

フードバレー財団

組織	<ul style="list-style-type: none"> 産官学が一体となってワーヘニンゲンに集積したのがはじまり。 ワーヘニンゲン大学と近隣の研究機関を統合して、ワーヘニンゲン大学リサーチセンターを設立。 産学官の出資によりフードバレー財団を設立。 	
役割	<ul style="list-style-type: none"> 優れた食品を世界に提供するという企業を支援。 産学官を結ぶワンストップ窓口で、企業のイノベーションを促進。 	
機能	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト支援(技術開発、起業、知的財産などビジネスの発展段階に応じた支援) 国内外の企業のマッチング 国内外へのフードバレーに関する情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> オランダ企業との連携を希望する外国企業への支援 国内外の産学官連携の場の構築
体制	<ul style="list-style-type: none"> コンサルティングファーム出身者、研究者、企業家など様々な人材が参画 	

メルボルンSTC

組織	<ul style="list-style-type: none"> メルボルン大学等のライフサイエンス分野の知見が事業化・実用化されにくいという課題に対応し、ビクトリア州政府によって設立。 インキュベーション施設の運営は民間出身の事業経験者が担う。
役割	<ul style="list-style-type: none"> オーストラリア発で、世界に伍するハイテク革命を創出。 開設、事業化に向けたワンストップサービスを提供。
機能	<ul style="list-style-type: none"> インキュベート機能 (研究室、オフィスなどを有し、コストカットや先端技術の獲得などを実現) コワーキング機能 (メーカーやコンサルタントが集い、先端的な知見を創出) 助成機能 (州政府の補助金・助成金への窓口を兼ね、段階に応じた財源を紹介)
体制	<ul style="list-style-type: none"> 企業家、IT関係者、大学の研究者など様々な人材が参画

IMEC

- | | |
|----|--|
| 組織 | <ul style="list-style-type: none">• ベルギーを本拠地とするNPO。• 従業員数2000名。600名は産学からの客員研究員。国籍は72ヶ国以上。 |
| 役割 | <ul style="list-style-type: none">• ナノエレクトロニクスにおけるイノベーションを通じて、より良く、より健康的な生活を送るための技術を持続的に創出。 |
| 特徴 | <ul style="list-style-type: none">• 国内外の企業・研究機関の誘致やネットワーキング• 研究開発
(オープンイノベーション・プラットフォームとして、共同開発を推進)• プロジェクト支援
(IMECが有する技術やライセンスに関するノウハウの提供)• スピンオフ
(IMECでの研究成果を活用したベンチャー企業への資金援助)• 人材育成
(博士・修士の学生がナノテク技術を中心とした教育を受講) |
| 体制 | <ul style="list-style-type: none">• 研究者、ファイナンスや人事管理の専門家など様々な人材が参画。 |

6. 大阪駅周辺地域の既存MICE施設

- M (Meeting) : 企業の会議・研修・セミナーなど
 I (Incentive) : 報奨・招待旅行（アフターコンベンション）
 C (Convention) : 国際会議・学会など
 E (Exhibition) : 展示会・見本市など

① うめきた1期のスペック

施設	規模	M	I	C	E
コングレコンベンションセンター ホールA～C	1,700㎡ 1750人	○	—	○	○
コングレコンベンションセンター 会議室9室	80-220㎡(最大600㎡) 60-600人	○	—	○	—
カンファレンスルーム 15室	20-183㎡(最大342㎡)	○	—	—	○
ナレッジシアター	429㎡ 381人	—	—	○	○
イベントラボ	770㎡	—	—	—	○
ナレッジプラザ(吹き抜け空間)	有効面積515㎡	—	—	—	○
うめきたSHIPホール	有効面積270㎡ 189人	○	—	—	○
うめきた広場メインスペース	1,700㎡ 1,500-2,000人	—	—	—	○
うめきた広場サブスペース	289㎡	—	—	—	○
うめきた広場ポイントスペース	32㎡	—	—	—	○
うめきた広場せせらぎテラス	60㎡	—	—	—	○

(資料)大阪市調べ

6. 大阪駅周辺地域の既存MICE施設

② 周辺部のスペック

施設	規模	M	I	C	E
ハービスホール 大ホール	914m ² 1000人	○	—	○	○
ハービスホール 小ホール	262m ²	○	—	—	—
ハービスPLAZA貸会議室 (16室)	36-82m ² (最大124m ²) 18-45人(最大81人)	○	—	—	—
ハービスENT貸会議室(3室)	38-76m ² (最大152m ²) 21-36人(最大99人)	○	—	—	—
ステラホール(スカイビル3階)	684m ² 200-700人	○	—	—	○
アウラホール(スカイビル10階)	有効面積1,394m ² 500-1000人	○	—	○	○
スカイビル会議室6室 (スカイビル22階)	69-210m ² 20-180人	○	—	—	—
スカイルーム 2室 (スカイビル36階)	140/280m ² 100/240名	○	—	—	—
スペース36 2室 (スカイビル会議室)	190/270m ²	○	—	—	—
ワンダースクエア (スカイビルイベント広場)※屋外	1,700m ² 1000人	—	—	—	○
梅田クリスタルホール (梅田センタービル)	839m ² 700人	○	—	—	○
阪急うめだホール	542m ² 408席	○	—	—	○
HINOKI 3会場 (インターコンチネンタルホテル会議場)	127m ² (最大400m ²) 108人(最大486人)	○	—	○	○
SAKURA 3会場 (インターコンチネンタルホテル会議場)	64m ² (最大193m ²) 50人(最大180人)	○	—	○	○

(資料)大阪市調べ

6. 大阪駅周辺地域の既存MICE施設

② 周辺部のスペック

施設	規模	M	I	C	E
ローズルーム (ウェスティンホテル大阪)	900㎡ 1,200人	○	—	○	○
花梨の間 (ウェスティンホテル大阪)	340㎡ 500人	○	—	○	○
梅田芸術劇場メインホール	1905席	—	—	○	—
梅田芸術劇場シアタードラマシティ	898席	—	—	○	—
サンケイホールブリーゼ	912席	—	—	○	—
ブリーゼプラザ 小ホール	266㎡	○	—	—	○
ブリーゼプラザ 会議室6室	9-86㎡(最大122㎡)	○	—	—	—
オーバルホール (毎日新聞ビル)	426㎡ 486人	○	—	○	—
オーバルホール 会議室5室 (毎日新聞ビル)	49-190㎡ 18-180人	○	—	—	—
新梅田研修センター ホール4室 会議室7タイプ	4-350人	○	—	—	—

③ 中之島エリアのスペック

施設	規模	M	I	C	E
大阪国際会議場イベントホール	2,600㎡	○	—	—	○
大阪国際会議場メインホール	2,754席	○	—	○	—
大阪国際会議場円形会議場 (12階)	393㎡	○	—	—	—

(資料)大阪市調べ